



“すきっちゃ! ゆずきち”プロジェクト 結果報告会資料

平成 22 年 1 月 21 日 (木)

メンバー：河北早苗 円山あい 吉田英美 祁答院知佳

【プロジェクトの目的】

長門ゆずきは山口県特産のカンキツで、県をあげてその品質特性や栽培技術に関する研究が行われている。山口県の長門、萩、下関地域を中心に栽培されており、県内各地に出荷・販売されているが、一般家庭にはあまり普及していないように思われる。その理由として、山口県内において長門ゆずきの知名度が低いことや店頭での販売方法や利用方法が工夫されていないことが考えられる。

そこで私たちは当初、商品開発や販売方法を考えることにより長門ゆずきの知名度や販売促進を図ることを目的とした。しかし、情報収集を通して長門ゆずちを用いた商品がすでに多数販売されていることや1年未満での商品開発は難しいこと等からプロジェクトの方向性を見直し、一般の人々に対して、「長門ゆずちとは何か」「長門ゆずちの利用方法にはどのようなものがあるか」など、長門ゆずちに関する情報を発信し、知名度のアップや利用促進の向上を目的とした。

【プロジェクト実施内容】

月	学内での活動	学外および学外にむけての活動
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちに関する情報収集 ・長門ゆずちを利用した商品の検索 	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちに関する情報収集（栽培地域での利用法など）のため長門訪問
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちピール作り ・プロジェクトにおける具体的な実施内容（方向性）についての打ち合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちの栽培方法を見学するため山口県農林総合技術センターを訪問
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちを使った料理の試作 ・長門ゆずちレシピの考案・作成 ・長門ゆずちを利用したお菓子の試作 	<ul style="list-style-type: none"> ・長門ゆずちレシピの提案（県農林水産部流通企画室と連携し『まるごと! やまぐち。Net』にレシピ掲載）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「長門ゆずちフェア」に向け、長門ゆずちシロップ作り ・学食にて「長門ゆずちフェア」開催および長門ゆずちレシピの配布 ・「お弁当の日」活動に“鶏のからあげ～長門ゆずち仕立て”を出品 	<ul style="list-style-type: none"> ・山口農林事務所が「長門ゆずちフェア」を記者発表 ・長門ゆずちフェアが『tys スーパー編集局』にて取り上げられる
11月		<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと産業フェスタ in 長門」にて長門ゆずちパネル展示・レシピ配布 ～二井知事より質問を受ける
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・本学「食育特別講演会」にて地産地消に関する取り組みとして長門ゆずちパネル展示 	

【プロジェクトの成果】

本プロジェクトを通して、まずは私たち自身が栽培方法や利用方法など長門ゆずちに関する知識を深めることができ、それと同時に食品の生産や地産地消について考える機会となった。

学内での活動として学生食堂での「長門ゆずちフェア」の開催や「お弁当の日」活動への参加をすることにより、学生や教職員に対して長門ゆずちに関する情報の提供とともに、長門ゆずちを利用した料理をメニューとして実際に提供することができた。また、学外においては県農林水産部流通企画室との連携により、考案したレシピのインターネットへの掲載や「長門ゆずちフェア」のテレビ放送などによって、幅広い人々を対象として情報発信をする事に繋がった。「ふるさと産業フェスタ in 長門」でのパネル展示では、本プロジェクトの取り組みを一般の方々に加えて二井知事にも知ってもらうことができた。

このように、今回のプロジェクトでは学内外におけるイベントの企画・参加により、長門ゆずちを山口県民の方に知ってもらう機会を作ることができた。